

経営理念について

江戸時代後期に、今日の「大阪商人(商工業者)」の「道」を作った「懐徳堂」という高等学問所があった。町人が作り運営した学校で、町人たちはここで儒教を学び、収益と道義との関連を追究しました。…これが今日の「信頼を得る」とか「世のため人のため」という経営理念に発展したと言われる。
(「懐徳堂」:岩波書店)

経営理念は…企業の「存在理由」を明確にして、全社員が進むべき「大きな方向」を示したもの

事業経営の根幹は…正しい理念(哲学)であり、これが根底にあって、人も技術も初めて真に生かされる。(故松下幸之助)

「経営理念」とは

会社の存在理由を明確にし、全社員が進むべき大きな方向、目標を示したものであり、全事業活動の原点である。